

## 平成 25 年度事業報告

平成 25 年度事業であるが、平成 24 年度から各支部を行脚して継続してきた「地域作業療法の推進」についての講習会を開催しながら、現実認識や具体的意見交換など懇話会を繰り返してきた。支部あるいはスタッフによる温度差はあったが、相互に有意義な時間であったと思う。病院や施設などで勤務している会員にとっては、なかなか価値観の転換が困難なところもあったようだ。各位から頂いた意見などは、理事会や企画調整委員会などで検討し、平成 26 年度計画に反映してきた。

一方で、下川町にてモデル事業として行ってきた「市町村介護予防強化推進事業」の経験、知識と技術は、地域作業療法をテーマとした第二回全道研修会の特別シンポジウムとして企画し、成果を上げた。

これらを効果的に推進してゆくために、企画調整委員会のなかにプロジェクトチームとして地域作業療法推進委員会を組織し、そのスタッフを中核に「生活行為向上マネジメント (MTDLP)」関連の研修講習会を各地域にて開催することができた。このような地域作業療法の効果的展開には、実地研修 OJT による研修が必要なので、各支部にて開催した地域作業療法の講習会には、市町村担当の地区代表のスタッフを招集して参加していただいた。

従前からの会員諸氏の努力と、道士会として市町村担当を配置したこと、さらには開業をはじめた諸氏の協力により、徐々に各自治体事業に作業療法士の派遣要請が増えてきている。地域活動をされている各団体、PT・OT で開業されている諸氏や、OT センターなど公社以外のシステムとの連携・関係も、少しずつではあるが成されてきている。

さらに、平成 26 年度に向けて、上記の委員会のメンバーを中核として日本作業療法士協会のパイロット事業に申請し、予算を得ることが出来た。これは道士会会員諸氏の努力の賜物であり、協会会員諸氏の血税なので有効に事業展開し結果を出したいものである。

これら OJT のバックボーンともなる道士会研修認定施設への登録施設が増えつつあることは、喜ばしいことで、協会の認定、専門そして実習指導者の認定とあわせて推進してゆきたい。

涉外、地域を含めた事業、福利、教育や学術、広報、調査、保険、各種委員会のシステムは、それぞれ順調に計画を執行してくれた。これらの作動とともに、会員情報データベースをアウトソーシングする計画であった JACCS カードを導入した。カード導入に反対する諸氏も少なくはないが、未来への安定した、効率的かつ効果的な士会の運営の基礎が出来たと考えている。平成 27 年度からの完全移行に照準を合わせているので、会員諸氏の協力をお願いしたい。

一方で、25 年度の研修会・講習会は 24 年度レベルを提供したが、参加者数は減少傾向にある。参加者数が少ないことを予測した研修講習会もあるが、次年度のシステム改革に期待するとともに、会員諸氏の利用を促したい。

学会は、25 年度も発表演題数は増大しているが、参加者数が増大せず、「人を育て、人を遣してゆく」路線に陰りが見えるので、結果につながる「あり方」の検討が必要である。

### 【事務局】

#### [総務部]

#### 1. 会議運営

(1) 定期総会：平成 25 年 6 月 1 日開催

(2) 支部部局連絡会議：年 3 回開催

・ 第 1 回 6 月 1 日、第 2 回 11 月 9 日、第 3 回 1 月 11 日

(3) 理事会：年 6 回

・ 第 1 回臨時 4 月 20 日、第 1 回定例 6 月 1 日、第 2 回臨時 8 月 31 日、第 2 回定例 11 月 9 日、  
第 3 回定例 1 月 11 日、第 3 回臨時 3 月 8 日

(4) 常任理事会：年3回開催

- ・ 第1回7月17日，第2回12月7日，第3回3月8日

(5) 三役会：年5回開催

- ・ 第1回4月16日，第2回5月27日，第3回8月27日，第4回11月5日，第5回1月7日

2. 会員基本データの保守・管理

3. 定期刊行物の発送及び保管及び会費未納者へのニュース等の配布の停止

- ・ 士会ニュース（隔月発行）の発送：年6回（5月，7月，9月，11月，1月，3月）

4. 公文書接受・発行：渉外関係，道士会部局員等委嘱状

5. 会計事務所との打合せ

- ・ 慶弔：祝電19件（養成校入学式10件，養成校卒業式9件），弔電3件（会員，関係団体）

[財務部]

1. 平成25年度予算執行の管理

2. 平成25年度中間決算・補正予算の検討

3. 平成25年度収支決算書の作成

4. 平成26年度予算案の作成

5. 会費徴収の整備：未納者・賛助会員への案内配布・ニュース掲載，督促状の送付，電話連絡による督促

【調査部】

1. 北海道作業療法士会ホームページ 会員限定ページのシステム入れ替え，デザインの変更→完了

2. クラウドストレージサービスの試験的導入→一部導入

3. ホームページの詳細なアクセス解析→一部導入

4. 部局会議：5/22，7/17，8/21，10/9，11/13，計5回実施

※その他必要時、メール等にて実施

【渉外部】

1. 渉外

(1) 行政，他団体関連事業等への協力・提言

(2) 儀礼，新年交礼会出席

(3) 日本作業療法士協会，都道府県作業療法士連絡協議会との連携

(4) 他団体等への委員，講師派遣，後援協力

(5) 北海道内の養成校において卒業生を対象とした日本作業療法士協会および北海道作業療法士会に関する説明会の実施

2. 事業

(1) 平成26年新年交礼会の企画および運営：平成26年1月10日（金）開催

## 【学術部】

### [編集委員会]

1. 平成 25 年度 機関誌[北海道作業療法]の編集・発行関連
  - (1) 北海道作業療法第 30 巻第 1 号～第 4 号発行
  - (2) 投稿規定、執筆要領の改訂
  - (3) 企画内容の検討（新 Q&A）
  - (4) 論文投稿促進の取り組み
    - ・ 2013 年学会賞受賞者と論文化推奨演題発表者へのアプローチ(学会と協業)
    - ・ 学術研究助成者へのアプローチ(第 2 学術と協業)
    - ・ 道士会ニュースへの掲載
    - ・ 執筆者への士会裁量分ポイントシール発行を理事会へ要望
  - (5) 査読体制の見直し、投稿原稿チェックリストの作成など
  - (6) 査読者への委嘱状の発送
  - (7) 編集委員の増員
  - (8) 印刷業者の変更→印刷製本費の削減

### [第一学術課]

1. 10 カ年計画に関する調査研究（調査部，保険部との協業）
  - ・ 「医療と介護の連携」座談会について「北海道作業療法」へ投稿
2. 公益社団法人の未来を創る学術と教育の連携
  - (1) 平成 25 年度重点課題研修 3 テーマの実施(教育部と協業)
    - ・ 介護保険課での地域生活支援 2013 年 11 月実施 参加者約 30 名
    - ・ 特別支援教育(就学支援) 2013 年 12 月実施 参加者約 40 名
    - ・ 高次脳機能障害の評価と治療 2014 年 3 月 1 日実施 参加者約 80 名
  - (2) 平成 26 年度重点課題研修会の企画・準備(教育部と協業)
    - ・ 新たなテーマ決めとリーダーの選出、運営方法の検討

### [第二学術課]

1. 学術研究助成金関連
  - (1) 平成 24 年度学術研究助成金報告書の収集と公表(編集委員会と協業)
  - (2) 平成 25 年度学術助成金，助成
  - (3) 平成 26 年度学術研究助成金の募集(ニュース、HP にて会員への周知)，選考審査
  - (4) 学術研究助成金の指定課題の検討
2. 研究相談窓口の実施についての検討

## 【教育部】

1. 支部企画講習会の開催 25 回
  - 網走 2 石狩 2 根釧 1 札幌 8 後志 2 空知 2 道南 2 道北 2 十勝 2 日胆 2
2. 現職者共通研修 19 回

網走2 石狩2 根釧2 札幌3 後志2 空知2 道南2 道北2 十勝1 日胆1

3. 現職者選択研修の開催：札幌4回
4. PT/OT/ST合同研修会：札幌1回
5. 重点課題研修の運営：札幌3回
6. 支部主催現職者共通研修会および講習会開催の援助
7. 生涯教育制度の管理運営
  - ・ 現職者共通研修「事例報告」のSIG認定ポイントの運営
  - ・ SIGの協会登録
8. 会議：教育部三役会議 1回，支部教育部長との教育部全体会議3回

## 【福利部】

1. 新会員歓迎会の開催
  - ・ 平成25年4月20日 北海道大学クラーク会館にて実施：新人127名，先輩30名，計157名参加
2. 施設情報誌の発行
  - ・ 平成25年度会員名簿に合冊（全199施設）
3. 団体保険管理・運営・各種必要保険の調査
  - ・ 団体保険において年間対象者1,300名にて契約更新
4. 学会での託児運営の実施
  - ・ 平成25年度第44回北海道作業療法学会において，託児コーナーの運営を実施。会員3名から申し込みがあり，4人のお子さんが託児を利用。
5. 福利部からのホームページ作成・更新
  - ・ 福利部からの案内を更新
6. 福利部からの福利相談窓口設置・稼働
  - ・ 検討継続 相談件数0件
7. 人材バンクの設置準備
  - ・ 検討継続
8. 会員向けのイベント実施
  - ・ 10月27日道南支部と協業し福利イベント実施，会員31名，会員家族12名，一般2名参加
9. 平成26年度新卒者への士会入会勧誘の実施
  - ・ 道内の9校の養成校の新卒者に対して案内配布

## 【広報部】

### [広報部広報課]

1. 道士会ニュース年6回の編集発行（奇数月の定期発行，各号4頁又は8頁の一部カラー）
2. 道士会ニュースのホームページ用webデータ提供
3. 道士会事業活動のデータ保存（ニュースの編集データ、道士会事業の写真等）
4. 啓発イベント、支部活動への協力（ニュースでの広報、写真等の資料提供）
5. 支部広報部との全体会議（25.11.9）
6. HPの求人広告申込みバナーの準備

### [広報部企画課]

事業部が担っていた広報企画関連業務を移行し，新たな広報イベントに参画した

1. 既存リーフレット3パターンの補充
2. uturu 編集・発刊
3. リーフレット内容を基本とした士会ホームページへのコンテンツ提供
4. 福祉授業アドバイザー事業のコンテンツ作成に着手
5. 事業部、支部と協力し「ミニさっぽろ」(10/5,6)への参画

## 【事業部】

一般市民に向けた公益的活動，OT 志望者を増大するための啓発活動，作業療法士が直面する今日的課題の解決に役立つ取り組み，支部連携強化などを計画実行した。

### 1. 公益的活動

- ・ 道が主催する「次世代の担い手育成推進事業」において、「福祉教育アドバイザー」登録へ協力し、本別中央小学校、琴似小学校、豊浦小学校、札幌豊滝小学校、札幌高等養護学校、池田高校、洞爺高校の7校への講師派遣をコーディネート
- ・ 出張講座については、事業形態を各支部に開示し、札幌支部の実践継続を支援
- ・ いきいき健康・福祉フェア(10/18~10/20)に参画し、「腰痛・膝痛・転倒予防 ～生活動作の視点を教えます」と題した相談コーナーを実施
- ・ 北海道医療技術者団体連絡協議会主催のパネル展(12/3)に参加
- ・ 町内会などを対象に実施している出張講座の支部実施の推進

### 2. 啓発活動

- ・ 新会員に対し、各部と共同して新人会員ガイダンス(4/20)を実施。
- ・ OT 施設見学受け入れ事業として一覧を道内高校に配布。
- ・ 広報企画課と連動して、「uturu」を道内高校に配布。
- ・ 「作業療法の日」啓発事業として地下歩行空間にて札幌支部と共同して実施(9/23)，函館支部(9/14)および道北支部(10/26)での開催を支援。
- ・ 札幌市 小学生職業体験イベント「ミニさっぽろ」への参画および実施。

### 3. 今日的課題への取り組み

- ・ 呼吸障害作業療法に関する研修会の企画および実施(8/17,18)。
- ・ 生活行為向上マネジメント普及講習会の企画および実施(函館会場：12/15 旭川会場：1/25 苫小牧会場：2/1 帯広会場：3/1)。

## 【保険部】

### 1. 士会員への情報提供

- ・ 士会ホームページ，士会ニュース上で保険情報提供：適宜掲載。

### 2. 平成24年度医療・介護保険改定におけるアンケートの実施

- ・ 士会ニュースへ調査結果報告

### 3. 士会員からの保険相談

- ・ 本年度なし

#### 4. 保険関連研修会の開催

- ・ 平成 26 年診療報酬改定と今後の業務取り組み：3 月 9 日(日)札幌佐藤病院にて実施

#### 【常設委員会】

##### [総会議事運営委員会]

1. 平成 25 年度定期総会開催（6/1）：委任状回収率 59.0%
2. 平成 25 年度定期総会開催準備及び運営

##### [学会評議委員会]

1. 平成 25 年度 第 44 回札幌学会の支援
2. 平成 26 年度 第 45 回札幌学会の支援
3. 平成 27 年度 第 46 回学会の学会長の検討
4. 「学会運営手引き（マニュアル）」の継続的な見直し
5. 平成 25 年度 第 44 回札幌学会の参加者の動向調査（学会実行員会）
6. 演題抄録査読者の選定

##### [選挙管理委員会]

1. 平成 25 年度役員選挙の実施

##### [企画調整委員会]

1. 住宅改修WGの運営
  - ・ 現在、札幌病院にて住宅改修前後での写真を含めたデータを収集中。
2. 特別支援教育WGの運営
  - ・ 会議を 1 回実施し、パンフレット作成に向けた活動を行っていく予定。
3. 地域作業療法WGの運営
  - ・ 会議を 1 回実施し、今後の活動内容について検討を行っている。
  - ・ 清水会長が各地域での活動を展開中。
4. 理事会等での議案に対し、その都度対応していく
  - ・ 今年度は、大きな事案がなくこれに対しては未実施。

#### 【特設委員会】

##### [規約検討委員会]

1. 休会規程の作成
2. 定款の修正
3. 慶弔規程、学術研究助成金に関する規程の修正
4. 現状の規約・規程の集約

##### [白書委員会]

1. アンケート結果の分析、執筆、編集
2. 「北海道作業療法白書 2012」 発刊

[災害対策委員会]

1. 災害対策基金への積み立てを行った
2. 災害対策マニュアルについては未完成の状況
3. 災害リハビリテーション推進協議会への参加

【支部連絡協議会】

1. 支部連絡協議会の開催：3回
2. 各支部の年度活動計画・報告，年度予算計上・決算報告及び活動状況の集約と調整
3. 理事会と支部間の連絡調整
4. 部局・委員会と支部間の連絡調整
5. 地域作業療法推進事業
  - ・ 地域長・地区長・市町村担当者の配置
  - ・ 地域長連携会議1回、各地域で会議開催、市町村現況調査実施
6. 生活行為向上マネジメント講習会 4地域で協力開催

[札幌支部]

1. 会員情報の集約，支部財務管理
2. 支部内会議，ブロック連絡会の開催
3. 広報誌の発行
4. 道士会主催支部企画講習会，現職者共通研修会の運営 16回
5. 健康祭り・道庁パネル展・OTの日啓蒙活動・手稲ふれあいフェスティバルへの参加
6. 出張講座への講師派遣 12回
7. 外部関係機関への会員派遣

[石狩支部]

1. 会員情報の集約，支部財務管理
2. 支部総会，支部内会議の会議開催
3. 広報誌の発行3回，支部懇親会の開催2回
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営2回，現職者共通研修の運営2回
5. 千歳健康祭りへの参加，市民向け講座，意見交換会の開催
6. 石狩地域リハビリテーション推進会議への派遣

[空知支部]

1. 会員情報の集約，支部財務管理
2. 支部総会，支部内会議の会議開催
3. 広報誌「向日葵」の発行2回，役員用掲示板の管理，支部交流会の開催

4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営2回, 現職者共通研修の運営2回
5. 北・中・南地域リハビリテーション推進会議への参加・派遣

[後志支部]

1. 会員情報の集約, 支部財務管理
2. 支部報告会, 支部内会議の会議開催
3. 広報誌の発行3回, 新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営2回, 現職者共通研修の運営2回
5. 健康まつり, 地域イベントへの参加
6. 後志地域リハビリテーション推進会議, 外部関係機関への派遣

[道南支部]

1. 会員情報の集約, 支部財務管理
2. 支部内会議, 第3回全道研修会運営委員会の開催
3. 広報誌の発行3回, 新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営2回, 現職者共通研修会の運営2回
5. OTの日啓発事業の企画運営, 専門学校への講師派遣
6. 各病院・施設における地域支援事業の把握, 会員間における医療・介護・保健・福祉ネットワークづくり
7. 南渡島地域リハビリテーション推進会議, 外部関係機関への派遣, 各団体後援協力

[道北支部]

1. 会員情報の集約, 支部財務管理
2. 支部総会, 支部内会議の開催, 第2回全道研修会運営委員会の開催
3. 広報誌の発行, 新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営2回, 現職者共通研修の運営2回, 第2回全道研修会の運営
5. 旭川市健康まつり, OTの日啓発活動, 他地域イベント活動への参加
6. 地域リハビリテーション推進会議, 外部関係機関への派遣

[十勝支部]

1. 会員情報の集約, 支部財務管理
2. 支部内会議の開催
3. 広報誌の発行, 新人歓迎会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営, 現職者共通研修の運営
5. 福祉フェスティバルへの参加, 講師派遣事業の実施
6. 地域リハビリテーション推進会議, 外部関係機関への派遣

[日胆振支部]

(1) 苫小牧地区

1. 会員情報の集約, 支部財務管理

2. 支部総会，地区報告会，支部内会議の開催
3. 広報誌の発行，新人歓迎会・懇親会開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回，現職者共通研修の運営2回
5. ひだか健康祭りへの参加
6. 東胆振地域リハビリテーション推進会議，外部関係機関への派遣

(2) 室蘭地区

1. 会員情報の集約，支部財務管理
2. 支部総会，地区報告会，支部内会議の開催
3. 広報誌の発行，新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回，現職者共通研修の運営2回
5. 西胆振地域リハビリテーション推進会議，外部関係機関への派遣

[根釧支部]

1. 会員情報の集約，支部財務管理
2. 支部総会，支部内会議の開催
3. 広報誌の発行，新人歓迎会，交流会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回，現職者共通研修の運営2回
5. 市民向け自助具講習会の開催（釧路高専と共催）
6. くしろ健康祭り，厚岸町障がい者（児）ふれあいフェスティバル，他地域イベント活動への参加
7. 地域リハビリテーション推進会議，外部関係機関への派遣

[網走支部]

1. 会員情報の集約，支部財務管理
2. 支部総会，支部内会議の開催
3. 広報誌の発行3回，新人歓迎会・懇親会の開催
4. 道士会主催支部企画講習会の企画運営1回，現職者共通研修の運営2回
5. 啓発活動として地域経済情報誌への記事掲載
6. 支部事業部主催研修会の開催，健康まつりへの参加，高校への進学出前講座の開催
7. 地域リハビリテーション推進会議，外部関係機関への派遣